

令和4年度森林環境譲与税の用途に関する事項の公表

京都府宮津市

1 総括表

(1) 用途別事業一覧

区分	用途・目的	事業数	事業名	事業費 (内森林環境譲与税)
森林整備	人工林の整備等	—	—	—
	路網の整備	—	—	—
	花粉発生源対策	—	—	—
	鳥獣被害・森林病虫害対策	—	—	—
	災害対策	—	—	—
	計画策定・森林情報整備等	2	森林境界明確化業務 等	1,985,093 (1,985,000)
人材育成	林業事業体、林業従事者への支援	—	—	—
	研修生への支援	—	—	—
	研修の実施	—	—	—
	担い手確保のための情報発信	—	—	—
	市町村体制の確保	—	—	—
木材利用	施設の木造・木質化	—	—	—
	木製品の製作・利用	—	—	—
	木材利用のための体制整備	—	—	—
普及啓発	普及啓発	—	—	—

令和4年度に譲与された森林環境譲与税 宮津市森林環境譲与税基金への積立【一旦、全額を基金へ積み立てる。】	①	13,900,000
令和4年度に活用した森林環境譲与税の総額	②	1,985,000
令和4年度中に新たに積み立てた利息	③	0
(参考) 令和3年度末の森林環境譲与税基金の額	④	23,249,598
(参考) 令和4年度末の森林環境譲与税基金の額	④+①-②+③	35,164,598

## 2 各事業の実績

事業名	事業費	財源内訳		基金への 積立金	事業内容	実 績
		森林環境譲与 税繰入金	一般財源			
森林境界明確 化業務	1,980,000	1,980,000	0	—	モデル区において、森林境界 明確化のためのドローン空 撮・画像解析を実施した。	4林班 森林面積 63.83 ha
需用費(消耗品 図面コピー等)	5,093	5,000	93	—	1自治会を単位とするモデ ル区を設定し、森林所有者へ 意向調査を行った。	28名へ調査 うち21名から回答有り 人工林面積 27.28 ha